

2024/1/29 (月)

朝の礼拝

聖書 コヘレトの書 4章 12節 (旧約聖書1038頁)

ひとりが攻められれば、ふたりでこれに対する。  
三つよりの糸は切れにくい。

### 三つより

皆さんの着ている制服、お家のカーテン、シーツやふとんの寝具、車のシート、キャンプのテントなど、私たちの暮らしは繊維製品で溢れています。その絹や綿など生地は糸です。最初の糸は細く、弱いので、束ねることで丈夫になります。その作業を「撚（よ）る」と言います。

そこから日常会話でごちそうを作ることを「腕によりをかける」と言います。またけんかをして別れた人が仲直り、復縁することを「よりを戻す」と言います。このように時間をかけ、愛情を込めること、誤解やいさかいを越えて、赦し合うことで絆が強められることを「より」であらわすのです。

コヘレトも「ひとりよりもふたりが良い」と言っています。だから重荷を共に負う、ひとりが倒れた友を助け起こす、そしてふたりで寝れば暖かいとも言います。ところが最後に、彼は「三つよりの糸は切れにくい」と表現しています。どうしてふたりなのに、最後「三つより」と言うのでしょうか。

それはあなたとわたしの思いを越えて、私たちふたりは出会ったのだと信じているからです。あなたとわたしの間には、いつも目に見えない方がおられ、わたしたちを導いていると信じているからです。出会いも別れも突然に來ます。それは誰にもわかりません。しかし「三つより」と信じるところに明日があります。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、わたしたちは細い糸のように脆く、儂い存在です。しかし出会い、関わることで、共に泣き、共に喜び、絆を深められます。どうかあなたの与えてくださる出会いに感謝して過ごせますように。今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン